



カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・2011.2.24エコアクション21を取得し現在も継続している。			3.9				6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・環境活動レポートを公開している。														12.6						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・グリーン売電市場を持つJEPXから電力を調達している。								7.2							13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・エコアクション21の取り組みとしてグリーン購入を進めている。														12.2	13	14	15			
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に制裁の旨を明記し、周知している。																		16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正競争行為は一切禁止し、社員に周知している。																			16	
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・商標の知的財産権の取得管理を行っている。										8.2	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・個人情報保護規定を設置し、社内周知を徹底している。 ・個人情報は、鍵のかかる部屋で管理している。																			16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・紛争鉱物を取り扱っていない。																			16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5						8		10		12	13	14	15	16	17
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・サービスの公平性、安全性を把握している。			3.9													12.4				
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・各課と全体の情報共有を定期的に行っている。 ・国の「経営発達支援計画」認定機関として、会員企業支援の質の向上を図っている。 ・より高度な支援ができるよう研修を受け、会員企業を支援している。																	9			
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・製品の開発・設計は行っていない。							6								12	13	14	15		
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・地域経済の発展の為、事業者への支援を通して、社会課題の解決策を提案する。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																						
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・ラリーチャレンジやまちゼミ、建設産業フェアなどのイベントを実施し、地域との対話に基づき地域への影響の把握を行い改善に努めている。				4									9		11	12			14	15		17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・フードドライブを実施することにより、食品ロスを削減させることと、必要とする人への支援につなげている。 ・自然災害発生時に寄付金収集とりまとめ等の支援を行っている。				4												11				14	15		17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・地域資源の利用を積極的に進めている。													8	9		11	12	13					
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・職員行動理念、行動指針、環境活動方針（基本理念）を明文化し、所内で共有している。														8	9								17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・法令の情報は所内で共有している。 ・【予定】WEBセミナーを活用し、コンプライアンス研修を行う。																							16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・環境管理責任者を置き、環境活動、事業活動を行っている。																							16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・ステークホルダーとの対話により、その影響を把握し、適切に対応している。																						16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																								16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・事業活動及びサービスにより生じる環境負荷の低減に取り組んでいる。																							16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・【予定】BCPの策定、定期的な訓練を実施する。															9		11		13	13.1		16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・役員選定の規則等に則り役員を選出している。														8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17									
「救缶鳥（きゅうかんちょう）プロジェクトにより飢餓のない世界に貢献	非常食「球缶鳥」の買い替えによる飢餓対策支援を行なっている。	1.1	2											12.3													17.17
地域の活性化を目指し住みよい街づくりに貢献	親子で楽しめるモータースポーツイベントの開催をしている。			3.6						9.5																	17.17
生活支援と食品ロス削減に貢献	女性会による「フードドライブ」活動で食糧支援を行なっている。		2											12.3													17.17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものであっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
  - ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
  - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）